

情報紙 大森まちづくりカフェ

第82号 2025年はる号

1面: モーニング 特集

ワタシとまちを元気にする情報紙【大森まちづくりカフェ】

OOMORI CAFÉ



早起きは三文の徳、のことわざの通り、朝の時間が充実するとその1日の満足度があがる気がしますませんか？午前中から楽しめるサービスを集めました。さあ、「大森まちづくりカフェ」をもってまちに出よう！
(取材・文=武藤花奈・中山良恵・たかだあや)

最新情報はウェブでも！
www.oomori-cafe.com



カフェ&ベーカリー MIYABI 大森店

地域から愛される朝食スポット。「具沢山ミネストローネ(サラダ付き)」はもち麦や豆類がたっぷり、健康意識が高い人々やシニアのファンも多い自慢のメニュー。心温まる手作りスープと優しい接客で、素敵な朝のひと時を。

大田区山王2-5-7 ☎ 03-3775-2231
7:00～20:00 モーニングは10:30まで
年中無休
クレジットカード・電子決済OK
メニューはこちら→



ケララの風モーニング

現地で日常的に親しまれる南インド料理の味を日本で広めたいと2007年に開業。現地で味わう味をアレンジなく極力再現したセットメニューは、インドやエスニックのイメージを覆す、穏やかで、毎日食べたいやさしい味。限られた営業日時をめぐって、遠方から訪れるお客様の多さに納得。

大田区山王3-1-10 ☎ 03-3771-1600
金土日月 10:00～14:00
現金もしくはPayPay 払いのみ
セットメニュー、1,000円～



呑み喰い処 なか家

大森駅北口改札から10秒！平日朝7時から営業の居酒屋。8種類の朝定食に150円のサイドメニューを加えてカスタマイズも。店内の壁に貼られた豊富なメニューで朝からお酒が呑めるのも嬉しい。店頭での惣菜・お弁当販売で朝食やランチの調達もおすすすめ。

大田区山王2-1-5 大森駅ビルラ81F ☎ 03-5728-9903
平日 7:00～23:00
土 10:00～23:00、日祝 10:00～21:00
現金もしくは交通系ICのみ
朝定食 ハムエッグ 400円、ハンバーグ 550円などお弁当各種 300円～



大森にはまだまだ、「いい朝」を楽しめるお店がたくさん！あなたのおすすすめを教えてください。

池上本門寺 朝勤

僧侶の朝のお勤め「朝勤」を一般に開放している。早朝の澄んだ空気に響く読経と太鼓の音とともに、新しい1日を厳かにスタートしてみよう。始発電車を利用して途中参加も可。人生相談は朗子会館までお問い合わせを。

大田区池上1-1-1 池上本門寺大蔵(祖師堂)および本殿で ☎ 03-3752-2331 (お悩み相談は朗子会館まで 03-5700-3151)
毎朝 5:30～7:00 (時間は日によって前後します)
駐車場あり

1面のご案内

- ★まちへのいざない
テーマ別記事で地域の魅力を再発見。配布エリアの地図を配布し、まちへいざないます。
 - 2024年11月
81 かぶりつけっ大森
【マにはさんだおんいもの】
 - 2024年8月
80 大森篇(ぶし)
【創刊20年！だし特集】
 - 2024年5月
79 大森でとのおう
【お正月にふりかえり】
 - 2024年2月
78 大森はじめまして！II
【OPEN2年以内の志望】
- 「バックナンバーはウェブでも！」
www.oomori-cafe.com

*価格は税込込みです。*2025年1月取材時の情報です。詳細は直接おたずねください。

2面:大森の地霊 呑川・橋の風景

GENIUS LOCI: OOMORI
大森の地霊

vol.82

呑川・橋の風景

ちいさには、人のいとなみが土地の記憶(地霊)として残っています。今回の主役は、呑川の橋の風景、橋を通じて見える街の物語に注目です。
(文・写真=山田智士)



▲雲山橋の上から、川原巴水「池上本門寺」を見せるアングルで。

呑川の「キーポイント」

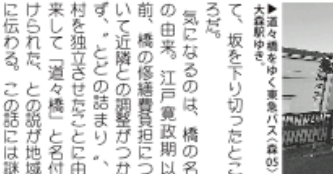
大 呑川駅前から坂を下してゆくと「上大橋」(3)のあたりから、呑川を知るべきポイントがある。大田区で目黒区との境界付近に位置する呑川を知らなければ、呑川を知ることはできない。呑川の「キーポイント」は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。

呑川は、大田区で目黒区との境界付近に位置する呑川を知らなければ、呑川を知ることはできない。呑川の「キーポイント」は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。



▲上大橋。ここから高度利用球が放流され、現代の呑川の流れを作っている。

呑川は、大田区で目黒区との境界付近に位置する呑川を知らなければ、呑川を知ることはできない。呑川の「キーポイント」は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。



▲呑川沿いの風景。呑川の風景は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。

大森の地霊

1月	呑川の風景
2月	呑川の風景
3月	呑川の風景
4月	呑川の風景
5月	呑川の風景
6月	呑川の風景
7月	呑川の風景
8月	呑川の風景
9月	呑川の風景
10月	呑川の風景
11月	呑川の風景
12月	呑川の風景

呑川の風景

呑川の風景は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。呑川の風景は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。

呑川の風景は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。呑川の風景は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。

呑川の風景は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。呑川の風景は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。

呑川の風景は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。呑川の風景は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。

呑川の風景は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。呑川の風景は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。

呑川の風景は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。呑川の風景は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。



呑川の風景は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。呑川の風景は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。

呑川の風景は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。呑川の風景は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。

2面のご案内
★ひとのいとなみ
2024年11月
81 呑川の風景に隠れた歴史
2024年8月
80 大森駅・呑川沿いの風景
2024年5月
79 呑川の風景
2024年2月
78 呑川の風景

呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。呑川の風景は、呑川沿いの各ポイントに絞って紹介する。

3面：ちいきのちから 大森ファンクラブ

目まぐるしく変わるまちの今>を紹介。情報をお寄せください。
☎03-5935-7881

じわじわ熱い!平和島!
公民館連帯による平和島まちづくり

駅周辺の開発計画が進む京急平和島駅前。大田区と京浜急行電鉄株式会社らが連携し、2024年度から「平和島まちづくりプロジェクト」を発足。「平和島妄想シティアクション」など一般参加型ワークショップやLINEオープンチャット「じわじわ、へいけいしま」で交流を重ね、平和島を盛り上げる様々な取組を展開する予定。
詳細はこちら→



Profile 083 **大森ファンクラブ**
(大森山王ブルワリー)
関わる人の人生が
楽しくなる場所へ

大森をテーマにビールを作ってきた大森山王ブルワリーは、3月から大森ファンクラブとしてリブランディングされる。現在は、大森駅西口の店舗「東京00景」を拠点に活動し、単なるクラフトビールメーカーとは一線を画す。地域でのイベントも開催するなど積極的に活動し、ビールを通してまちの人たちとの関係性をつくってきた。代表として主導してきた町田佳路さんと、ともに活動しているメンバーに、独自のコミュニティとしての歩みとこれからの思いをうかがった。
(取材・文=野江泰介)



「ビールから人生をスタート」
「ビールから人生をスタート」は、大森山王ブルワリーの活動の中心テーマ。2024年1月に、新たな「ビールから人生をスタート」を掲げ、大森山王ブルワリーの活動をさらに広げようとしている。

「ビールから人生をスタート」は、大森山王ブルワリーの活動の中心テーマ。2024年1月に、新たな「ビールから人生をスタート」を掲げ、大森山王ブルワリーの活動をさらに広げようとしている。

大森の歴史や地域の人に焦点をあてたビールなど、独自の企画を展開している。町田さんが活動を始めたのは、自身が代表を務める「東京00景」の隣にある山王商店街の仕事を継ぐ責任、その縁から商店街の施設「アキイ山王」を事務所として借りたことだ。当初は事務所としての役割が主で、イベントの開催は少なかった。

「ビールから人生をスタート」は、大森山王ブルワリーの活動の中心テーマ。2024年1月に、新たな「ビールから人生をスタート」を掲げ、大森山王ブルワリーの活動をさらに広げようとしている。



テラスを併設した店舗

「ビールから人生をスタート」は、大森山王ブルワリーの活動の中心テーマ。2024年1月に、新たな「ビールから人生をスタート」を掲げ、大森山王ブルワリーの活動をさらに広げようとしている。

「ビールから人生をスタート」は、大森山王ブルワリーの活動の中心テーマ。2024年1月に、新たな「ビールから人生をスタート」を掲げ、大森山王ブルワリーの活動をさらに広げようとしている。

「ビールから人生をスタート」は、大森山王ブルワリーの活動の中心テーマ。2024年1月に、新たな「ビールから人生をスタート」を掲げ、大森山王ブルワリーの活動をさらに広げようとしている。

「ビールから人生をスタート」は、大森山王ブルワリーの活動の中心テーマ。2024年1月に、新たな「ビールから人生をスタート」を掲げ、大森山王ブルワリーの活動をさらに広げようとしている。

読者プレゼント
ご応募いただいた方の中から抽選で、ステキなプレゼントをお贈りします。

マシュマロモンスター
アニマルクッキー
10名様にプレゼント!

応募方法：①はがき、EメールまたはGoogleフォームで、住所・氏名・年代(例:40代)・職業・電話番号・本紙を入手したところ・広告記事へのご意見、ご感想・号数をご希望のプレゼント名を明記してお送りください。
宛先:大森まちづくりカフェプレゼント係
〒143-0023 大田区山王3-27-6 office@oomori-cafe.com

感活動は「ビールへと広がり、今後は「人生」がテーマになっていくという。ビールを飲まない人にも関わって豊かな人生を送ってほしい、この

DATA
東京00景
大田区山王2-2-7 八景坂ビル3階
営業日・営業時間
本会 18:00-22:00 / 土曜 14:00-20:00

3面のご案内

- ☆むすびつき
地域をベースに活動を展開する関係者に注目、活動に携わるひとたちのリアルな活動であれば、その前面は大森にとまらません、「地域のちから」ここにあり!
- vol.81
2024年11月
NPO法人 若い保育連
【みんなで育つ共同保育所】
- vol.80
2024年8月
ワークショップ ノコノコ
【自分の表現が生まれる場所】
- vol.79
2024年5月
NPO法人 一層JAM
【国際交流×地域共生】
- vol.78
2024年2月
リトルターン・プロジェクト
【暮らしの現場を守る地域・環境・人権】

バックナンバーはウェブ上で
www.oomori-cafe.com

4面：ひと

大森動画工房 ナレーター

環友加里さん



「たまちゃん」の愛称で親しまれている環友加里さん。大森動画工房に入社したのは2018年、同社の代表である環友加里さんが当時女性ナレーターを探していた。共通の知人が環友加里を紹介してくれたこと。この縁で、大森動画工房に入社することになった。大森動画工房に入社してからは、声優としての活動も進められている。大森動画工房に入社してからは、声優としての活動も進められている。

大森動画工房に入社してからは、声優としての活動も進められている。大森動画工房に入社してからは、声優としての活動も進められている。

大森まづくりカフェ 第82号 2025年 5月号
発行：2025年2月1日(年4回 季刊)
発行所：大森を生活圏とする地域に30,000部
発行：株式会社大森まづくりカフェ編集部
〒143-0023 東京都大田区山王3-27-6
tel/fax: 03-5935-7881
email: office@oomori-cafe.com
印刷：有言会社三甲印刷所
東京都品川区大森 1-10-1 ☎ 03-3493-4911
次号は2025年5月1日発行予定です

大森動画工房 ナレーター 環友加里さん
大森動画工房に入社したのは2018年、同社の代表である環友加里さんが当時女性ナレーターを探していた。共通の知人が環友加里を紹介してくれたこと。この縁で、大森動画工房に入社することになった。大森動画工房に入社してからは、声優としての活動も進められている。

大森の魅力で伝えたい

大森動画工房 ナレーター 環友加里さん

大森動画工房に入社してからは、声優としての活動も進められている。大森動画工房に入社してからは、声優としての活動も進められている。

大森動画工房に入社してからは、声優としての活動も進められている。大森動画工房に入社してからは、声優としての活動も進められている。

大森まづくりカフェ 第82号 2025年 5月号
発行：2025年2月1日(年4回 季刊)
発行所：大森を生活圏とする地域に30,000部
発行：株式会社大森まづくりカフェ編集部
〒143-0023 東京都大田区山王3-27-6
tel/fax: 03-5935-7881
email: office@oomori-cafe.com
印刷：有言会社三甲印刷所
東京都品川区大森 1-10-1 ☎ 03-3493-4911
次号は2025年5月1日発行予定です

大森動画工房に入社してからは、声優としての活動も進められている。大森動画工房に入社してからは、声優としての活動も進められている。

大森の魅力で伝えたい

大森動画工房 ナレーター 環友加里さん

大森動画工房に入社してからは、声優としての活動も進められている。大森動画工房に入社してからは、声優としての活動も進められている。

大森動画工房に入社してからは、声優としての活動も進められている。大森動画工房に入社してからは、声優としての活動も進められている。

大森まづくりカフェ 第82号 2025年 5月号
発行：2025年2月1日(年4回 季刊)
発行所：大森を生活圏とする地域に30,000部
発行：株式会社大森まづくりカフェ編集部
〒143-0023 東京都大田区山王3-27-6
tel/fax: 03-5935-7881
email: office@oomori-cafe.com
印刷：有言会社三甲印刷所
東京都品川区大森 1-10-1 ☎ 03-3493-4911
次号は2025年5月1日発行予定です

4面のご案内

- ★ひと
まちで出会った、頑張っているひとの奮闘に迫ります。次はあなたかもー?
- Vol. 31
2024年11月
小林 泰博さん
(東京在住 ぶらぶらういずオーナー)
- Vol. 30
2024年8月
吉澤 健介さん 広美さん
(アワーショップwink)
- Vol. 79
2024年5月
田中 康友さん
(工場関係者)
- Vol. 78
2024年2月
鈴木 瑞穂さん
(フルーツパティスリー「Safe」オーナー)

「バックナンバーはウェブで！」
www.oomori-cafe.com